

こもれび・komorebi・木もれ日

総合建設
株式会社 日向建設 ひゅうがけんせつ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市 1-10-4
http://hyuuga.co.jp どこまでが夢ですか
TEL 0467 (47) 5454 FAX 0467 (44) 0303



緑に囲まれ、静かな佇まいの平屋造り木造住宅。リフォームによって、どのように変化していくのかとても楽しみです！



今月の特集!!
平屋造りの素敵なお家で
改装リフォーム工事が
始まりました！
～鎌倉市 扇ガ谷 Y邸～



玄関脇にある洋館。内部は全て漆喰仕上げになっています。

紫陽花やテッポウユリなどさまざまな花が綺麗に咲いている広いお庭のある、平屋造りの家屋…！現在リフォーム工事中の、Yさんのお宅を見学させて頂きました！

- 今回のリフォームの内容は？
- ◎屋根の張り替え(穴があき、サビている)
…垂木を補強・野地板の取替え、新しいトタン板で平ぶき(厚み0.35mm)。
 - ◎外壁…板と左官で作り直し。
 - ◎壁…漆喰を塗り直し。腰板を張る。
 - ◎廊下…本当は木製建具を残したかったが、暖房の事を考え二重ガラスのアルミサッシに。
 - ◎床…蓄熱式の床暖房にする。
 - ◎洋間(壁)…全部下地を取替えて、左官塗り直し。
 - ◎キッチン…全面的に作り直す。

今日はちょうど大工さんが屋根の下地作業を行っておりました。

「我が家がどんな風に生まれ変わるのか楽しみ！」

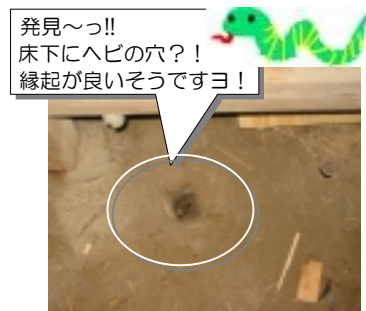
Y邸は、ちょうど縁側から広いお庭がよく見えます。広い窓からの採光で、明るいリビングになることでしょう。屋根はとてもよい素材を使用しており、家の中から見える屋根の木目も美しい仕上がりです。基礎からリフォームを行っているので、耐震補強ももちろん万全です。

「まだちょっと気が早いけれど…今年の冬からは、蓄熱式の床暖房で過ごします。」

今回、内装の床部分に、『蓄熱式床暖房』を採用することになっています。これは、一般の床暖房に比べて、非常に保温性が高いのが特徴です。床下の蓄熱体を一度暖めると、蓄熱床は昼夜を通して屋内を暖め続けます。それにより、室内の温度変化が少なくなるのです。これが『温度のバリアフリー』です。ぜんそく、アレルギーなどの症状の緩和に効果があり、結露もなくなります。寒い冬に向けて快適な生活が出来るように、リフォーム工事が進んでいるのですね！



家の中に入ると、縁側部分の木小舞天井も綺麗に仕上がってきています。



発見～!! 床下にヘビの穴?! 縁起が良いそうですヨ!



耐震補強もしっかり行い、内装の床部分の基礎が出来上がっています。



屋根の上での作業が続きます。



屋根の内部。曲がりかねた梁にビックリ!



屋根全体を見渡してチェックを入念にします。

リフォーム後に現場見学会を計画しています。どうぞお楽しみ

～炭の天然塗料、その実力は?～ ～シロアリをも防ぐ「エコパウダー」～

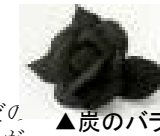
住宅や学校などで問題となっているアトピーや化学物質過敏症。その原因は、建築の際に使用される住宅用接着剤や塗料に含まれるホルムアルデヒドなどです。シロアリ駆除剤もまた、人体に悪影響がある物質のひとつです。密閉性の高い現在の住宅は、揮発性の化学物質が部屋にこもったり、カビやダニのアレルギーの原因を引き起こします。これらの問題を解決するために注目されたのが、自然素材の「炭」です。

「炭」の力。このコーナーでも何度か「自然素材」としてご紹介してきました。湿度の調整、遠赤外線効果、空気をキレイにしてくれる、マイナスイオンを発生させる…など、その効果を実感されている方もいらっしゃるでしょう。

■「炭の力」でシロアリ駆除の効果

「だけど、防腐や防虫(蟻)剤として、『炭』の効果はどのくらいなの? やっぱり、シロアリ駆除業者のクスのほうがいいんじゃないですか?」という疑問の声も聞かれます。

元来の防蟻剤は、揮発性農薬で殺虫する、人体に悪影響を与えるものでした。かといって『天然塗料』では、防蟻剤としての効果があまり期待できなかったのです。ところが先日、埼玉県のエコパウダー(株)が製造・販売している「エコパウダー」という、「炭」を成分に使ったシロアリ用の



▲炭のパラ



日向建設では、「健康で快適な住まいづくり」を目指し、いち早く『天然素材』の使用に取り組んでおります。興味のある方は、ご相談下さい。

天然塗料が、京都大学の木質科学研究所が行っている防蟻性試験で、高い防蟻率が証明され、高評価を得ました。

今回、その効果が大学研究所でも認められたことで、「天然シロアリ駆除剤」が、かなり注目されつつあります。

なぜならこれまでは、シロアリの被害から家を守るため、やむなく有害物質と知りながらも防蟻剤を使用していたからです。

安全性が高い『天然塗料』は近い将来、家づくりにどんどん活用されていくことでしょう。

■例…壁のリフォーム工事



施工前



エコパウダーを塗る



仕上げの壁紙を貼って完成!

夏の大掃除のススメ

エアコンについ頼り勝ちになる時期ですが、家の中を居心地よくするために、大掃除をしてみませんか?

浴室

夏はカビが生えやすい季節。湯アカや石けんカス、シャンプーなどの泡は、カビの栄養となるので、きちんと水で洗い流しましょう。乾燥させて水分を与えないのがポイントです。

キッチン

キッチンのおそうじのコツは、汚れを落とすのに、材質にあった洗剤を使うこと。夏場は、二オイや雑菌の繁殖も早いので、常に清潔にするよう心がけましょう。

最近読んだ本

『瘀血という病気』

先日、私の友人が一冊の本を送ってくれました。御主人が漢方薬治療の専門医をしていて、直接診療に関係の無い歴史や気候・食生活にいたるまで、詳しく研究しているそうです。この本は、その研究内容に御自身の診療経験を加え執筆したものです。瘀血(おけつ)という病気は、いわば一つの体質的な病気です。現代医学から完全に見落とされてしまった病気であり、瘀血を治療するだけで治ってしまう病気もあるそうです。なぜ、現在の医療現場では、瘀血を診断も治療も出来ないのでしょうか? 瘀血治療の真実が今明らかに!!

『瘀血という病気』
沈丁堂医院院長 岡田耕造 著
発行 東京図書出版会
発売 星雲社

今月の1枚 ～英勝寺のあじさい

鎌倉唯一の尼寺として知られる『英勝寺』。江戸を開いた太田道灌の子孫・康資の娘で、徳川家康の側室となった「お勝局」が開基したお寺です。その敷地内に咲いた見事な「紫陽花!」道行く人々がおもわず足をとめ、見とれていました。

■編集後記

今月の特集では、マイホーム学院3期生のK・Yさんのお宅の改装工事を紹介しました。昭和初期に建てられた建築物で、廊下は、丸ゲタに木小舞天井。大変趣のある家です。お施主様といういろいろ智恵を出し合い、昔ながらの良い所はなるべく残し、傷んだ所は新しい物に取替え、補強を加えながら工事を進めています。お施主様は、『少しずつ綺麗に蘇っていく我家の姿を見るのは、とても楽しいものです。』とおっしゃっています。また、暖房に『蓄熱式床暖房』を取り入れました。空気を汚さない、輻射熱を使った床暖房をどのように感じるでしょうか?